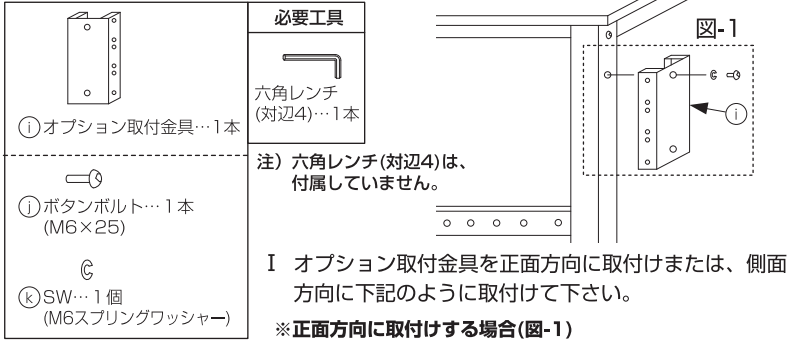


TFAE・TFAEL・TFAEM型 オプション 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

オプション取付金具(TFAE-K)取付方法



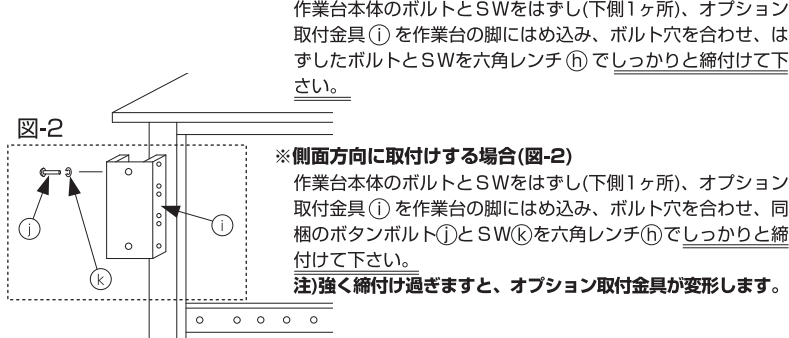
必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I オプション取付金具を正面方向に取付けまたは、側面方向に下記のように取付けて下さい。

※正面方向に取付けする場合(図-1)
作業台本体のボルトとSWをはずし(下側1ヶ所)、オプション取付金具①を作業台の脚にはめ込み、ボルト穴を合わせ、はずしたボルトとSWを六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。



必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I オプション取付金具を正面方向に取付けまたは、側面方向に下記のように取付けて下さい。

※側面方向に取付けする場合(図-2)
作業台本体のボルトとSWをはずし(下側1ヶ所)、オプション取付金具①を作業台の脚にはめ込み、ボルト穴を合わせ、同梱のボタンボルト①とSW⑥を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。

注)強く締付け過ぎると、オプション取付金具が変形します。

エア源カプラ(TFAC-200T)・コンセント(TFK-170)取付方法

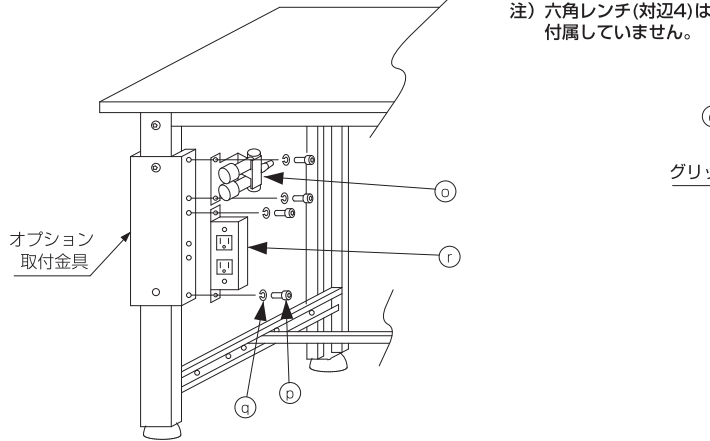


必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I 作業台に、オプション取付金具を任意の脚に取付けし、エア源カプラ④・コンセント⑦のボルト穴を合わせ、キャップボルト①とSW④を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。(2ヶ所)



必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I 作業台に、オプション取付金具を任意の脚に取付けし、エア源カプラ④・コンセント⑦のボルト穴を合わせ、キャップボルト①とSW④を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。(2ヶ所)

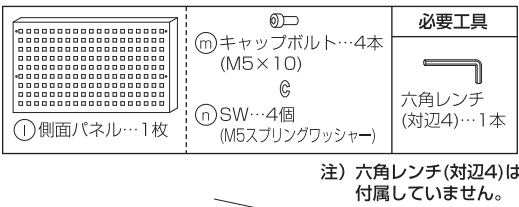
I 作業台に、オプション取付金具を任意の脚に取付けし、エア源カプラ④・コンセント⑦のボルト穴を合わせ、キャップボルト①とSW④を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。(2ヶ所)

仕様

品名	品番	寸法(mm)
側面パネル	TFSP-300	580×25×300
コンセント2口(コード3M付)	TFK-170	35×30×162
エア源カプラ	TFAC-200T	51×118×95
オプション取付金具	TFAE-K	65×35×265

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この組立説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。ご不明な点は、お買い上げの販売店が弊社のお客様相談室にご相談ください。
※この組立説明書の無断転用を禁じます。

側面パネル(TFSP-300)取付方法 (オプション取付金具は、2本必要です)

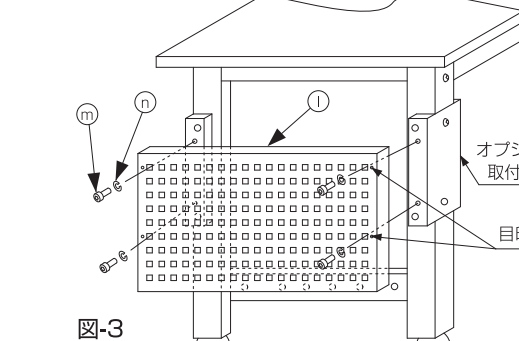


必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I オプション取付金具を、図-3のように取付けし、側面パネル①に開いている目印穴の隣の角穴から見たボルト穴を合わせ、六角レンチ⑥を使い、キャップボルト①とSW④で仮止めして下さい。(4ヶ所) 次に、仮止めたボルトを六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。



必要工具

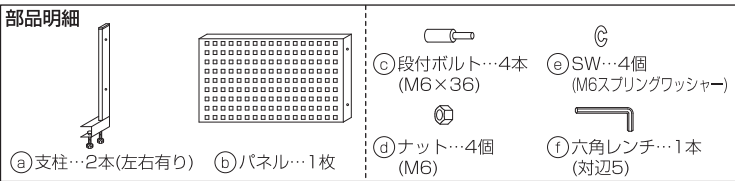
六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I オプション取付金具を、図-3のように取付けし、側面パネル①に開いている目印穴の隣の角穴から見たボルト穴を合わせ、六角レンチ⑥を使い、キャップボルト①とSW④で仮止めして下さい。(4ヶ所) 次に、仮止めたボルトを六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。

I オプション取付金具を、図-3のように取付けし、側面パネル①に開いている目印穴の隣の角穴から見たボルト穴を合わせ、六角レンチ⑥を使い、キャップボルト①とSW④で仮止めして下さい。(4ヶ所) 次に、仮止めたボルトを六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。

前パネル(TFCP-900・1200)組立・取付方法

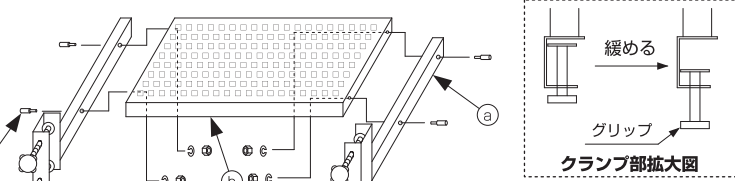


必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I 作業台に、オプション取付金具を任意の脚に取付けし、エア源カプラ④・コンセント⑦のボルト穴を合わせ、キャップボルト①とSW④を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。(2ヶ所)

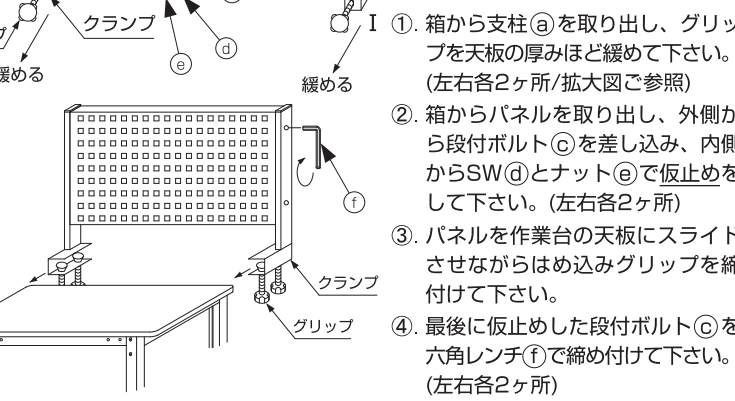


必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I 作業台に、オプション取付金具を任意の脚に取付けし、エア源カプラ④・コンセント⑦のボルト穴を合わせ、キャップボルト①とSW④を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。(2ヶ所)



必要工具

六角レンチ (対辺4)…1本

注) 六角レンチ(対辺4)は、付属していません。

I 作業台に、オプション取付金具を任意の脚に取付けし、エア源カプラ④・コンセント⑦のボルト穴を合わせ、キャップボルト①とSW④を六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。(2ヶ所)

品名	品番	寸法(mm)
側面パネル	TFSP-300	580×25×300
コンセント2口(コード3M付)	TFK-170	35×30×162
エア源カプラ	TFAC-200T	51×118×95
オプション取付金具	TFAE-K	65×35×265

総発売元 トラスコ中山株式会社 お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp
MADE IN JAPAN <http://www.orange-book.com/>



取 扱 説 明 書

軽量作業用テーブル TFAE・TFAEL・TFAEM型

この度は、TRUSCO軽量作業用テーブルTFAE・TFAEL・TFAEM型をお買いいただき誠にありがとうございます。本製品は、付属の工具(六角レンチ)1本で組立てられるシンプルな構造です。TFAEM型は、高さの調整が出来る為、立作業用としてはもちろん、組立・梱包・仕分作業用として楽な姿勢で作業が行えます。また、TFAE・TFAEL・TFAEM型は、美しい仕上げを施しており、多様な用途に幅広く使われ、工場・学校・作業室・研究室などで末永くご使用いただけます。

TFAE・TFAEL型 均等静止荷重 300kg

TFAEM型 均等静止荷重 150kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます。
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 表示荷重以上の荷重をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■ キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重”“作業台の耐荷重× $\frac{1}{2}$ ”のどちらか小さい方の荷重以下で使用して下さい。

■ キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしないで下さい。また、運搬に使用しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ 不安定な場所に設置しないで下さい。

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ 側面や正面からの大きな力をかけないで下さい。

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■ 屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れたものを置かないで下さい。

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■ 表示耐荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

■ 天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節してご使用下さい。

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■ 作業台の切断、改造をしないで下さい。

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■ 作業台の上横桟・下横桟の端面を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■ 組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると組立中に部品が外れたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■ 脚部の隙間に指を入れないで下さい。

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

TFAE2112

TFAEL・TFAE型 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細
3梱包中の 1

① 天板…1枚

3梱包中の 2

② 脚(③アジャスター付)…2本

3梱包中の 3

④ 上横棧…2本

⑤ 下横棧…1本

⑥ ボタンボルト…16本 (M6×15)

⑦ SW…16個 (M6スプリングワッシャー)

⑧ 六角レンチ(対辺4)…1本

オプション品 (別梱包)

⑨ φ75自在ストッパー付
キャスター…2個

⑩ φ75自在
キャスター…2個

⑪ スパナ…1個 (21×23)

組立順序

TFAE-0960

I ① ①の箱から天板①を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
② ③の箱から上横棧④を取り出し、天板①のナット位置に合わせてボタンボルト⑥とSW⑦で仮止めして下さい。

TFAE-0960

II ① ②の箱から脚②を取り出し、図-1のように上横棧④の取付金具を脚②の切り込み部の中に差し込み、ボルト穴を合わせ、ボタンボルト⑥とSW⑦で仮止めして下さい。(左右各4ヶ所)
② 脚②の上側のボルト穴を天板①のナットに合わせ、ボタンボルト⑥とSW⑦で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
※脚②は左右あります。もう片方も同様に取付けて下さい。

TFAE-0960

III ① ③の箱から下横棧⑤を取り出し、脚②の下横の間にはめ込み、任意のボルト穴に合わせ、ボタンボルト⑥とSW⑦で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
② I II IIIで仮止めたボタンボルト⑥を六角レンチ⑧でしっかりと締付けて下さい。

TFAE-0960

IV 組立完了後に作業台を起し、任意の場所に設置しアジャスター③で水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

TFAE-0960

※ オプションのキャスター仕様の場合
アジャスター③を取外しキャスター⑨を脚②に取付け、スパナ⑪でネジの根元までしっかりと締付けて下さい。(4ヶ所)

TFAE-0960

図-1 拡大図
切り込み部
取付金具
上横棧④の取付金具を脚②の切り込み部の中に差し込む

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) 300kg

TFAEL型		TFAE型	
間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板
900×600×740	TFAEL-0960	900×600×900	TFAE-0960
1200×600×740	TFAEL-1260	1200×600×900	TFAE-1260

キャスター

75φゴム車 EW-75C

TFAEM型 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細
3梱包中の 1

① 天板…1枚

3梱包中の 2

② 脚
③ ストローク脚
④ 高さ調整金具
⑤ アジャスター

脚部…2本

3梱包中の 3

⑥ 上横棧…2本

⑦ 下横棧…1本

⑧ ボタンボルト…16本 (M6×15)

⑨ SW…16個 (M6スプリングワッシャー)

⑩ 六角レンチ(対辺4)…1本

オプション品 (別梱包)

⑪ φ75自在ストッパー付
キャスター…2個

⑫ φ75自在
キャスター…2個

⑬ スパナ…1個 (21×23)

組立順序

TFAEM-0960

I ① ①の箱から天板①を取り出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
② ③の箱から上横棧⑥を取り出し、天板①のナット位置に合わせてボタンボルト⑧とSW⑨で仮止めして下さい。

TFAEM-0960

II ① ②の箱から脚部を取り出し、図-1のように上横棧⑥の取付金具を脚②の切り込み部の中に差し込み、ボルト穴を合わせ、ボタンボルト⑧とSW⑨で仮止めして下さい。(左右各4ヶ所)
② 脚②の上側のボルト穴を天板①のナットに合わせ、ボタンボルト⑧とSW⑨で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
※脚②は左右あります。もう片方も同様に取付けて下さい。

TFAEM-0960

III ① ③の箱から下横棧⑦を取り出し、脚②の下横の間にめ込み、任意のボルト穴に合わせ、ボタンボルト⑧とSW⑨で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)
② I II IIIで仮止めたボタンボルト⑧を六角レンチ⑩でしっかりと締付けて下さい。
③ 下記の「⑪ 高さ調整方法」をご覧のうえ、ストローク脚③を調整し、任意の高さに合わせて下さい。
※オプションのキャスター仕様の場合は、TFAEL・TFAE型組立説明図のⅢをご参照下さい。

TFAEM-0960

IV 組立完了後に作業台を起し、任意の場所に設置しアジャスター③で水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

TFAEM-0960

図-1 拡大図
切り込み部
取付金具
上横棧⑥の取付金具を脚②の切り込み部の中に差し込む

⑪ 高さ調整方法
I ① ストローク脚③を下げる
② ストローク脚③を上げる
③ 目安線に合わせる
④ 高さ調整金具⑤を外す
⑤ 目安線に合わせる
⑥ 高さ調整金具⑤をはめ込む
⑦ ノブボルト⑥を締める
⑧ ノブボルト⑥を緩める
⑨ 金具をしっかりとめ込まないと、ストローク脚③が落ちる可能性があります。
II ① ストローク脚③を下げる
② ストローク脚③を上げる
③ 目安線に合わせる
④ 高さ調整金具⑤を外す
⑤ 目安線に合わせる
⑥ 高さ調整金具⑤をはめ込む
⑦ ノブボルト⑥を締める
⑧ ノブボルト⑥を緩める
⑨ 金具をしっかりとめ込まないと、ストローク脚③が落ちる可能性があります。

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) 150kg

TFAEM型	
間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	ポリ化粧天板
900×600×650～950	TFAEM-0960
1200×600×650～950	TFAEM-1260

キャスター

75φゴム車 EW-75C

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

®

取扱 説明書

作業台用引出し

この度は、TRUSCO作業台用引出しをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品は付属の吊金具を用いることにより、ほぼ全ての作業台へ簡単に取り付けの事が出来ます。また、左右にスライドさせることが出来る為、作業環境や作業工程、作業者の好み等に応じて、使い勝手の良い位置にセットし、ご利用できるオプションとして末永くご使用いただけます。

適応機種

●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

安全上のご注意

必ずお守り下さい。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■傾いた状態で作業台に取り付け ないで下さい。

傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さないで下さい。

重心が偏り、作業台ごと転倒して破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に乗ったりしないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面から大きな力をかけないで下さい。

引出しが破損・変形し、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しないで下さい。

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置せず、また濡れた物を置かないで下さい。

引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組み立ては、この組立・取扱説明書に記載の組立手順に従って下さい。

手順を誤ると、組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけないで下さい。

■引出しの切断、改造をしないで下さい。

引出しが不安定になり危険です。また、切断面のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らないで下さい。

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しないで下さい。

腐食・変質などにより、引出しの品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにして下さい。

引出しが破損・変形したり、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

作業台に引出しの取付方法

適応機種●F-1●F-2●FL-1●FL-2●UDC-001●UDC-002●UDK-001W●UDK-002W

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

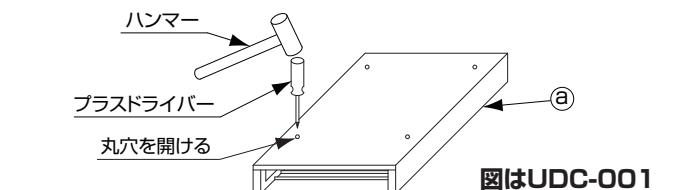
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

部品明細



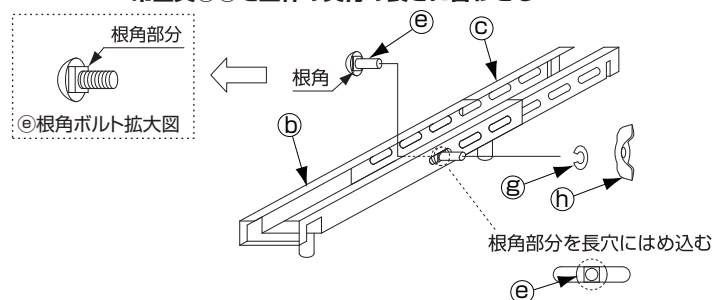
組立順序

- 引出本体③から引出を抜いて、上面の半抜き穴にプラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて丸穴を開けて下さい(4カ所)。
※最初から丸穴が開いている場合、この作業は不要



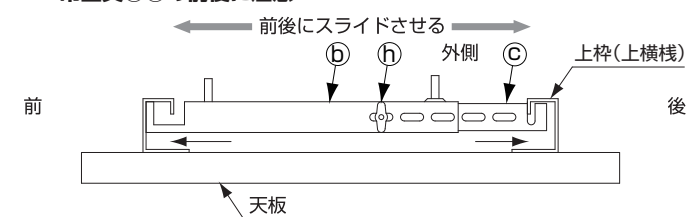
- 吊金具(前)⑤(後)⑥を作業台の上枠の奥行の長さに合わせて、側面の内側から根角ボルト⑦(拡大図有り)を長穴に差し込み、外側からSW⑧と蝶ナット⑩で仮止めして下さい(1カ所)。もう1組の吊金具(前)⑤(後)⑥も同様にセットして下さい。

※吊金具⑤⑥を上枠の奥行の長さ合わせる



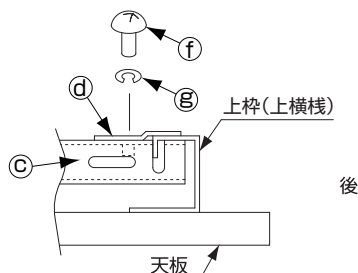
- 2で仮組みした吊金具⑤⑥を、図のように作業台の上枠の中に入れ(吊金具⑤⑥の前後に注意)、前後にスライドさせて蝶ナット⑩を締め付けて下さい。もう1組の吊金具⑤⑥も同様にに取り付けて下さい。

※吊金具⑤⑥の前後に注意

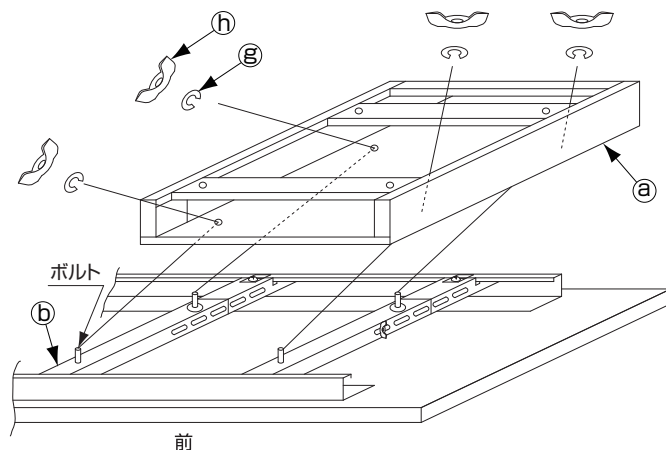


- 作業台の後の上枠を、吊金具(後)⑥と引出止金具④で挟み込み、トラスネジ⑨とSW⑧で仮止めして下さい(1カ所)。もう1個の引出止金具④も同様にに取り付けて下さい。

※上枠の奥行が600mm以下の場合、引出止金具④は取付不要

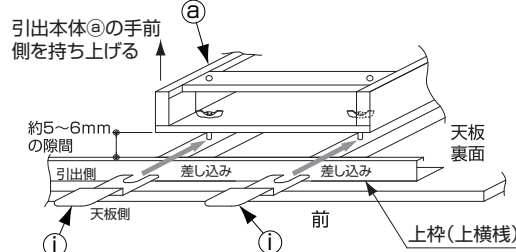


- 吊金具(前)⑤のボルト(左右各2カ所)に、1で開けた引出本体③の上面の丸穴を差し込み、SW⑧と蝶ナット⑩で仮止めして下さい(4カ所)。



UDK-001W,UDK-002Wの場合

工程5の後、引出本体③の手前側を持ち上げ、専用取付金具⑪を作業台の上枠と引出本体③の間に入れて、専用取付金具⑪の切欠き部分を吊金具(前)⑤の前側のボルトに差し込んで下さい(2個)。
※専用取付金具⑪は、引出本体③が落ち込まない為の金具です。



- 引出本体③を任意の位置に合わせて、5で仮止めた蝶ナット⑩をしっかり締め付けて下さい(4カ所)。

- 7で仮止めた引出止金具④のトラスネジ⑨を、プラスドライバーでしっかり締め付けて下さい(2カ所)。

仕様

型番	寸法(mm)	型番	寸法(mm)
F-1(W,YG)	W495×D530×H180	UDC-001(W)	W450×D500×H90
F-2(W,YG)	W495×D530×H240	UDC-002(W)	W450×D500×H165
FL-1(W)	W880×D530×H180	UDK-001W	W450×D499×H90
FL-2(W)	W880×D530×H180	UDK-002W	W450×D499×H180

末尾記号:

無記号=グリーン色、W=ホワイト色、YG=ヤンググリーン色